

ことに関し必要な事項を定めるものです。

▽鹿屋市運動場条例の一部改正について(全会一致可決)
運動場の管理を指定管理者に行わせることに関し必要な事項を定めるものです。

▽鹿屋市吾平屋内ゲートボール場条例の一部改正について(全会一致可決)
吾平屋内ゲートボール場の管理を指定管理者に行わせることに関し必要な事項を定めるものです。

その他議案

▽鹿児島県市町村総合事務組合設立に伴う関係条例の整理に関する条例の専決処分
の承認について (承認)

▽鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び鹿児島県市町村総合事務組合規約の変更について (承認)

▽大隅曾於地区消防組合を組織する地方公共団体の数の減少及び大隅曾於地区消防組合規約の変更について (承認)

▽大隅曾於地区消防組合からの脱退に伴う財産処分について (承認)

▽大隅肝属地区消防組合規約の変更について (承認)

人事案件

▽固定資産評価審査委員会委員の選任について (同意)
湯地 定敏 (下高隈町)

報告

▽市営住宅に係る家賃等の請求及び明渡し等の請求に関する和解についての専決処分について (了承)

▽市営住宅に係る家賃等の請求及び明渡し等の請求に関する訴えの提起についての専決処分について (了承)

▽交通事故の和解と損害賠償の額を定めることについての専決処分について (了承)
▽繰越明許費繰越計算書について (了承)

議員派遣

▽市町村政研修会(全議員)

一般質問

《個人質問》

- | | |
|---------------|----------------|
| 黒木 次男 (明政クラブ) | 柴立 俊明 (日本共産党) |
| 西口 純一 (政和会) | 永山 勇人 (清風会) |
| 宮島 眞一 (政経クラブ) | 岡元 浩一 (新風クラブ) |
| 東 秀哉 (無所属) | 大久保 博文 (新風クラブ) |
| 牧野 幸男 (政和会) | 太田 茂夫 (新風クラブ) |
| 米永 あつ子 (無所属) | 山崎 隆夫 (清風会) |
| 今村 光春 (新風クラブ) | 道下 勝 (社会民主党) |
| 加治屋 光次 (政和会) | 宇 需 (公明党) |

6月定例会では、左記の16名の議員により市政全般に関する個人質問が行われました。質問・答弁の要旨を掲載します。その他の質問事項については、紙面の都合により項目のみ掲載しました。詳細については、ホームページをご覧ください。

黒木 次男議員

総務、企画行政について

問 市長は大隅総合開発期成会で「大隅は一つとなって、

産業振興・観光資源のネットワークを図るべきである」と

指針を述べている。市長提起の指針を定着させ、地域間競争を視野に入れた実践体制が

望まれる。そこで、地方分権の時代に「地域発の自治創造」

の担い手を作るための「意識改革」から、経営マインドの

徹底を図るためにどうすべきか。また、すべてのセクショ

ンで業務遂行に当たって、専門的知見を活用した政策形成

機能と、実践力の強化が求められているが、どうするのか。

答 地方分権により、地方自治体は自己決定・自己責任に

よる行政運営が求められている。効率的で健全な行財政体制

の確立と地域活性化に資する施策を重点化した取り組み

を両輪として、市民や町内会、企業、行政等の市内で活躍す

る個人、団体が、明確な役割分担のもとで市民本位、市民主体の自治体を形成してまい

りに必要な各種研修に取り組み、中でも政策形成能力やブレゼンテーション能力等、課題対応型の研修を取り入れている。今後もより実践的な研修に取り組んでまいりたい。

産業振興について

問 政府は農業の生き残り

かけ農業政策を展開しようとしている。国や県も地域の実

情に合う支援体制をしていかなければならないと思う。そ

こで、国の農業政策で地域農業は守れるのか。また、県の

農政予算の減少はどう影響するのか。また、畜産を中心

に活発化している、その畜産と耕作農業の連携に向けた整備

が、地域農業の再生になると思うが、どうか。

答 市民に対し、国の施策や制度等の説明を行い、生き残

れる担い手の育成・確保や集落営農の体制づくりに取り組

んでまいりたい。また、県の財源不足から事業費の削減等

が見られ、事業推進に影響が出ているので、地域自治体の

状況を理解してもらい、予算確保に向けた要望をしてまいりたい。耕畜連携については、関係機関一体となって循環型